

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【2043】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目03 パブリックリレーション事業				
予算区分	款	02	総務費	所属	ブランド推進課
	項	01	総務管理費		
	目	07	企画費	連絡先	0594-24-1258
	細目	001	ブランド推進事業費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
情報のターゲット・時機を捉え、首都圏を中心としたマスメディアに、効果的・戦略的な働きかけを行う。	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ● ある ○ ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
首都圏を拠点としたマスメディアに幅広く桑名市の魅力を情報発信し、紙面・テレビ番組等で採用されるよう働きかけるため、PR会社が有するネットワーク・ノウハウ等を活用する。 ○東京PR事務局運営 ○PRイベント開催	市だけでなく民間と連携して、市の魅力を発信していくことでさらに効果が上がると考えられる。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
観光・文化面及び市政の取組等を、シティPRの観点から、全国・海外へ効果的・戦略的に発信する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	日本国民数	千人			127,043	126,820	
活動指標	PRイベント実施回数及びプレスリリース配信回数	回			16	15	
成果指標	メディア露出広告換算値	千円	目標値		.80,000	90,000	
			実績値		174,322		
投入コスト	事業費計			0	0	9,080	14,875
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					9,080
	所要人員 (正職員)	人工	0.00	0.00	0.30		
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00			
人件費合計	千円				2,051		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

取組について、市民をはじめ多くの人に知っていただくため、民間のノウハウを活用しながら、より効果的な発信方法を模索していく必要がある。  
戦略的に事業展開するには、庁内連携のさらなる強化も必須である。